

大飯発電所 3、4 号機の 原子炉設置変更許可について

平成 2 9 年 5 月 2 4 日

関西電力株式会社

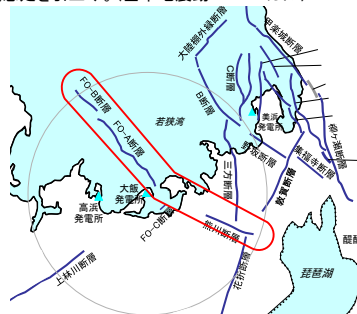
大飯発電所3、4号機の原子炉設置変更許可の概要

1

自然現象から発電所を守る備え(事故発生防止)

地震

○発電所周辺の断層の運動性等について、詳細な調査を実施。保守的に運動性(FO-B断層・FO-A断層・熊川断層の3連動)等の評価し、地震想定を引上げ。(基準地震動Ss:856ガル)



重大事故を発生させないために

津波

○3、4号機海水ポンプ室およびその周辺に高さT.P.+8.0mの防護壁を設置し、敷地への津波の浸水を防止。また、3、4号炉海水ポンプの引き津波対策として海底に高さT.P.-2.35mの貯水堰を設置。

- <水位上昇側>
3、4号炉海水ポンプ室前面:T.P.+6.3m
- <水位下降側>
3、4号炉海水ポンプ室前面:T.P.-4.8m

【水位上昇側・下降側ともに、若狭海丘列付近断層と隠岐トラフの海底地すべり(エリアB)との組み合わせによる津波選定

※T.P.:東京湾の平均海面を0mとした高さの基準

外部火災

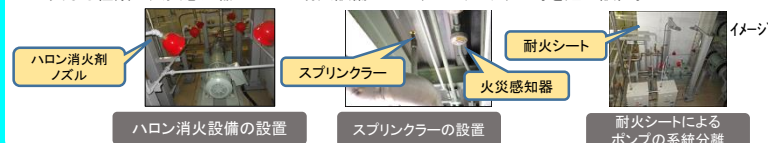
○森林火災の延焼を防ぐため、発電所施設周辺の樹木を伐採し、幅18mの防火帯を確保



内部火災

○火災の影響軽減の各防護対策を追加実施。

- ・ケーブル等に防火シートを巻き付け。
- ・異なる種類の火災感知器やハロン消火設備に加え、スプリンクラー等を追加設置。



竜巻

○飛来物から機器を守るために竜巻対策設備を設置※

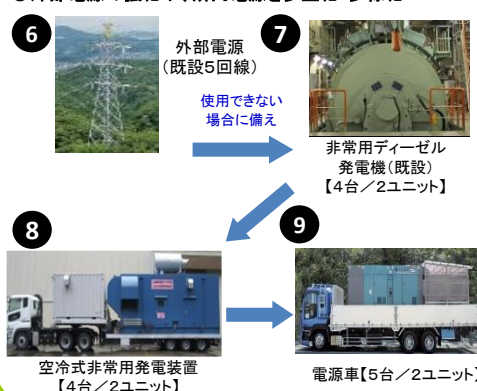
※過去の日本最大竜巻(92m/秒)を上回る、風速100m/秒の竜巻が発生した場合に、鋼製材が飛来すると想定



重大事故等対策(事故進展防止)

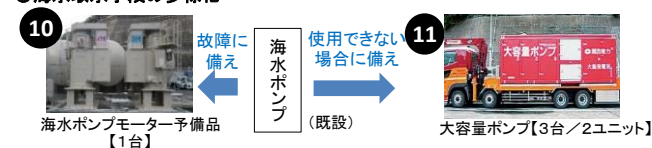
電源設備

○外部電源の強化や、所内電源を多量・多様化



冷却機能の強化

○海水取水手段の多様化



○蒸気発生器の冷却手段の多様化



万一、重大事故が発生した場合に備え

重大事故等対策(事故拡大防止)

放射性物質の放出抑制対策

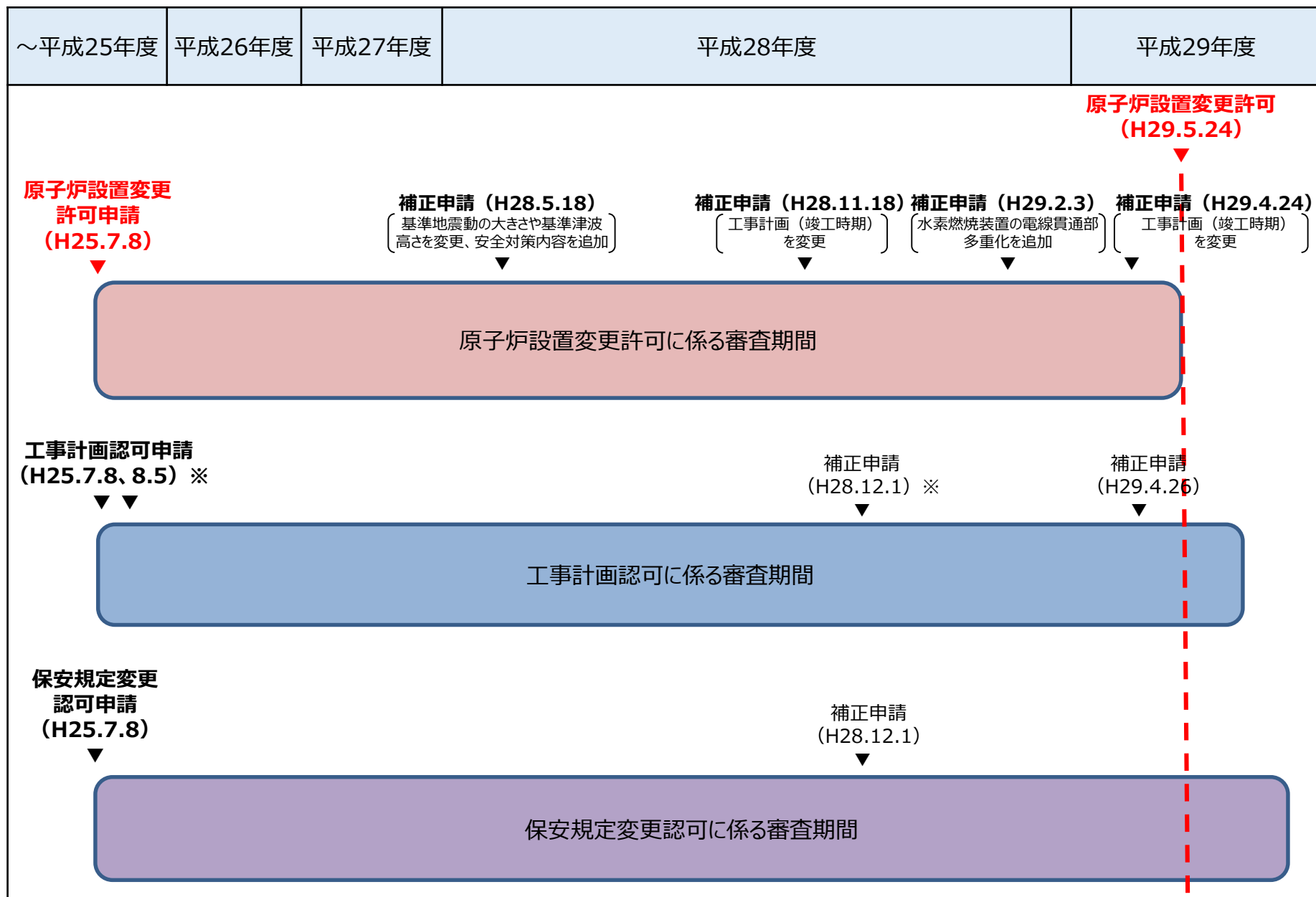


格納容器の水素爆発防止対策



大飯発電所 3、4号機の新規制基準適合性に係る申請状況について

2



※平成28年12月1日に平成25年8月5日の申請を取り下げ、同日、平成25年7月8日付けの工事計画認可申請書の補正を行った。